

地域とともに
全力前進!
Together with the community.

ご存知ですか? 府中大川のこと

もりばたけ 秀治

vol.11



府中大川大須水位観測所

「住み慣れた地域で、1日も長くいきいきと暮らす」ためには、健康でなければなりません。病気になるたら治すのではなく、病気になるように予防することが大事です。



平成26年度 政令市の検診受診率(ワースト)		
1位	広島市	16.9%
2位	札幌市	19.7%
3位	大阪市	20.9%
4位	横浜市	21.5%
5位	福岡市	23.1%
政令市平均		28.0%

広島市の特定検診の受診率は16.9%で全国の政令市の中で最下位。それを反映するかのよう、広島県の男性の平均寿命は全国12位に対し、健康寿命は30位。女性は平均寿命が全国5位に対し、健康寿命は48位中46位と、健康な期間が大変短くなっています。

ワースト1位。

広島市の特定検診受診率は…

また一つ実現します！

健康診査の受診率向上のための取り組みがはじまります。
平成28年12月定例会で、健康診査の受診率向上を目指す取り組みを、早急に始めるよう質問・要望しました。

【受診率向上のための新しい取り組み】
◆5種類のがん検診と特定健診の同時実施。
◆特定健診の自己負担の無料化の拡大。

借金残高過去最高

1兆1,199億円超

市民一人当たりの借金は、約94万円に上ります。

貯金に当たる財政調整基金は、平成27年度末に約91億5千万円あったのが、平成28年度末には50億1千万円まで落ち込み、平成29年度は、さらに21億円を取り崩すことになりました。

今後、建設費約570億円に及ぶアストラムラインの延伸や、国道2号西広島バイパス高架延伸、中央卸売市場の建て替え、西飛行場跡地の利活用、さらにはサッカースタジアムの建設議論等もあり、配分を見誤らないよう、より一層、事業の見極めが必要になってまいります。



友の会ボウリング大会



シュシュの会日帰りの旅



H29. 新年互礼会

広島市議会議員
東区

森 畠 秀 治

主なプロフィール

- ・経済観光・環境委員会委員長
- ・広報委員会委員長
- ・自由民主党・保守クラブ副幹事長
- ・政令指令都市議員連絡協議会 副幹事長

- ・都市魅力づくり対策特別委員会 副委員長
- ・広島県後期高齢者医療広域連合協議会議員
- ・広島菊友会 参与
- ・広島南年金受給者協会福木地区協議会 顧問

- ・学区体育協会 顧問
- ・社会福祉法人 理事



平成28年12月定例会 一般質問

ご存知ですか？ 府中大川のこと

近年の異常気象に伴い、猛烈な台風や集中豪雨による災害が、全国各地で多発しています。

まだ記憶に新しい昨年4月の熊本地震、10月の鳥取地震など、とても他人事とは思えません。

本市においても、平成26年8月20日に発生した豪雨災害以降、ハード整備やソフト対策、また危機管理体制の強化を図るなど、防災力の強化を進めています。

そうした中、昨年6月、および9月に集中豪雨があり、いずれの場合も府中大川流域の各学区に避難勧告が発令されました。



H29 予算特別委員会での質問風景

府中大川を検証しました

質問

●河川の氾濫による避難勧告の発令は、誰が何を基準に判断し、どのような方法で市民に伝達しているのか。また、解除はどのような基準で行われるのか。

答弁

●河川管理者が定めている氾濫危険水位に達し、氾濫危険情報が発表された場合に各区の区長が発令している。

市民への伝達は、防災行政無線、防災情報メール、ホームページ、フェイスブック等のSNS、テレビでのテロップやデータ放送、緊急速報メール、サイレン、聴覚障害者用避難情報ファクスなどにより行っている。

避難勧告の解除については、河川の水位が氾濫危険水位を下回り、大雨洪水警報が解除された場合。

質問

●府中大川の堤防の高さが最も低く、越水しやすい箇所はどこか。また、最も危険な箇所はどこか。

●これらの情報は地元住民には的確に伝えられているのか。

答弁

●堤防の高さが最も低く越水しやすい箇所は、東区上温品一丁目の安芸高校付近の右岸側となる。

最も危険な箇所は、地盤の低い温品地区や矢賀地区などの一部地域であると考えられる。

●「ひろしま市民と市政」、「自主防災ひろしま」等の広報紙やホームページ、また、現在作成を進めている「わがまち防災マップ」なども活用し、今後、より一層周知を図る。

質問

●大須水位観測所は氾濫の危険性が高い部分と離れている。危険性の高い箇所に水位観測所を設置すべきではないか。

答弁

●水位観測所には観測設備やテレビカメラ設備を配置する必要がある。また、水面の乱れが比較的少ない等、安定して計測できる場所を選定して設置している。

質問

大須水位観測所は河口部に近く、

温品…水没しない？

近年の集中豪雨の規模拡大に伴い、市街地に多量の降雨があると急激に水位が上昇します。

また、府中大川の下流部は典型的な天井川で、堤防が決壊すると一面湖のようになるといわれています。



●市街地の広範囲が浸水想定区域に指定されている温品地区には、間所ポンプ場があるが、このポンプ場の運転管理体制はどのようになっているのか。



傍聴に来て頂いた地域の皆様と記念撮影

答弁

●雨水ポンプは流入水位の上昇により、自動的に電動機駆動のポンプが運転を開始する。

また必要に応じ、エンジン駆動が

平成29年 予算特別委員会

3月

「わがまち防災マップ」について

13日

広島市では、全国から寄せられた寄付金を原資として「防災まちづくり事業」を開始し、ソフト面での防災まちづくりを進めています。

従前の防災マップとの違いを検証しました

どのようにしてマップを作成するのか

本市が派遣したアドバイザー（防災士、学識者など専門的知識や技術を持つ人）の指導の下、地域住民が地域の防災上の問題点を地図上に洗い出し、その図を基に実際に地域の避難場所や避難経路、避難箇所等を確認する「まち歩き」を行った上で作成する。



どういった地区から優先して作成し、また全市をカバーできるのかいつ頃になるか

広島県の土砂災害警戒区域等の指定時期や地域の意向などを考慮して決めることとしている。

また、平成32年度までに市内全自主防災組織の約1,900の地区で防災マップを作成していただくよう考えている。



潮位の影響を受ける区間である。河川水位を計測する上で、潮位の与える影響をどのように判断しているのか。

答弁

●多少、潮位の影響を受けるが、運用上支障はないものと考えている。

質問

●越水しやすい箇所は早期に河川整備をすべきだが、河川改修計画はどのようになっているのか。

答弁

●改修については、県が、新鶴江橋から第二神前橋までの750m区間を河川整備計画区間に位置づけている。

河川改修は、原則下流から整備することとなるが、市民の安全・安心の確保の観点から、今後、順次整備が行われるよう県に要望していく。

マップは、どれ位のエリアを1枚にまとめ、またその大きさは？

マップのエリアについては、原則として自主防災組織のエリアとしているが、広さなどに応じていくつかの組織をまとめて作成するものもある。

また、大きさについては、我が家が確認できる程度のもので、4つ折りにした際にA4サイズとなるA2サイズを原則としている。



若者達と広島市の未来について語る

！ マップは、配布しても捨てたり紛失したりすることがあると考えます。その対応として、定期・不定期にマップを配布するよう検討することを要望しました。